



目的

実験を通じて水道の水漏れ量を見える化し、節水するために何ができるかグループで考え、行動につなげます。

特徴

講座の最後に、コースターにエコアクション(環境に配慮した行動)を記入し、裏面には自由に絵を描いて持ち帰ってもらいます。

講座の流れ

導入



地球上にある水のうち、私たちが使える水の量がとても少ないことを学ぶ。
(講座3、4、5共通)

体験



ペットボトルを使って水道の蛇口からポタポタ水が漏れている状態を作り出し、どのくらいの量を流しているか実験する。

ふりかえり



節水方法を考え、コースターに記入し、発表する。